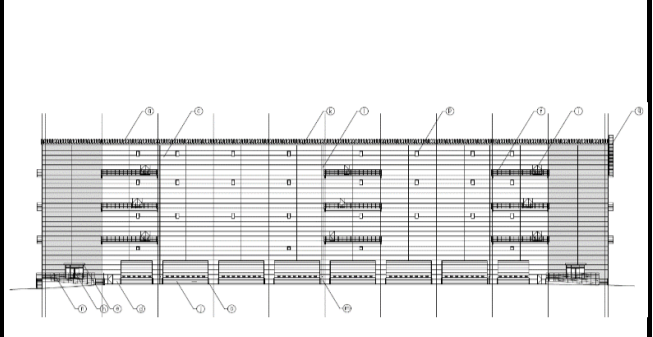


| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-----------------------|--------|----------------|
| 建物名称 | (仮称)愛甲郡愛川町プロジェクト新築工事 | 階数 | 地上5F |
| 建設地 | 神奈川県愛甲郡愛川町中津字桜台4031番1 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 工業専用地域 | 平均居住人員 | 100人 |
| 地域区分 | 5地域 | 年間使用時間 | 2,920時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 工場 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2023年2月 予定 | 評価の実施日 | 2021年9月29日 |
| 敷地面積 | 20,052 m ² | 作成者 | (株)鴻池組東京本店 |
| 建築面積 | 9,015 m ² | 確認日 | 2021年9月30日 |
| 延床面積 | 36,648 m ² | 確認者 | (株)鴻池組東京本店 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (92 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 73% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 73%

④上記+ 73%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 3.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|------------|---|--|
| 総合 | <ul style="list-style-type: none"> サービス性能への配慮。 敷地空間への配慮。 エネルギー、資源マテリアルの確保に努めている。 | その他 ・特に無し。 |
| Q1 室内環境 | ・計算対象外 | Q2 サービス性能 ・給排水配管は耐用年数の長い部材を採用。 ・階高、壁長さ、積載荷重への配慮。 |
| LR1 エネルギー | ・LED照明設備等の高効率設備機器を採用している。 | LR2 資源・マテリアル ・節水型機器の採用。 ・リサイクル材を多用している。 ・化学物質の採用削減に努めている。 ・ノンフロン断熱材を採用している。 |
| | | LR3 敷地外環境 ・LCCO ₂ 排出率が73%に抑制されている。 ・ガス設備設置無し等、大気汚染防止への配慮。 ・光害対策への配慮。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される